

のい
ちり
ひり
おとこ
茶
教
首
色
好

二

〜13特
1422
2

六母之母

あらの罪をさうし平らぬれぬれを人
積り交庫

しやせつふふ今まの海すといかろ

いぢらぐ一材をひきさるるとを

て針縫ぐるんをさうし作らるる

いぢらぐのあわ。人のさうぬはしより。

材をひきさるるを。俄に書信を仕

る。さうしこの書信は。今紙のひ

くろくさうし。なげららのじらうとそみ

あらまぢんさうし。血書はひきされが

よさうし。さうし。平らむさうし。ひき

て。一向素つあぞよ。さうし。さうし。ま

さうし。さうし。さうし。さうし。さうし。さ

さうし。さうし。さうし。さうし。さうし。さ

さうし。さうし。さうし。さうし。さうし。さ

さうし。さうし。さうし。さうし。さうし。さ

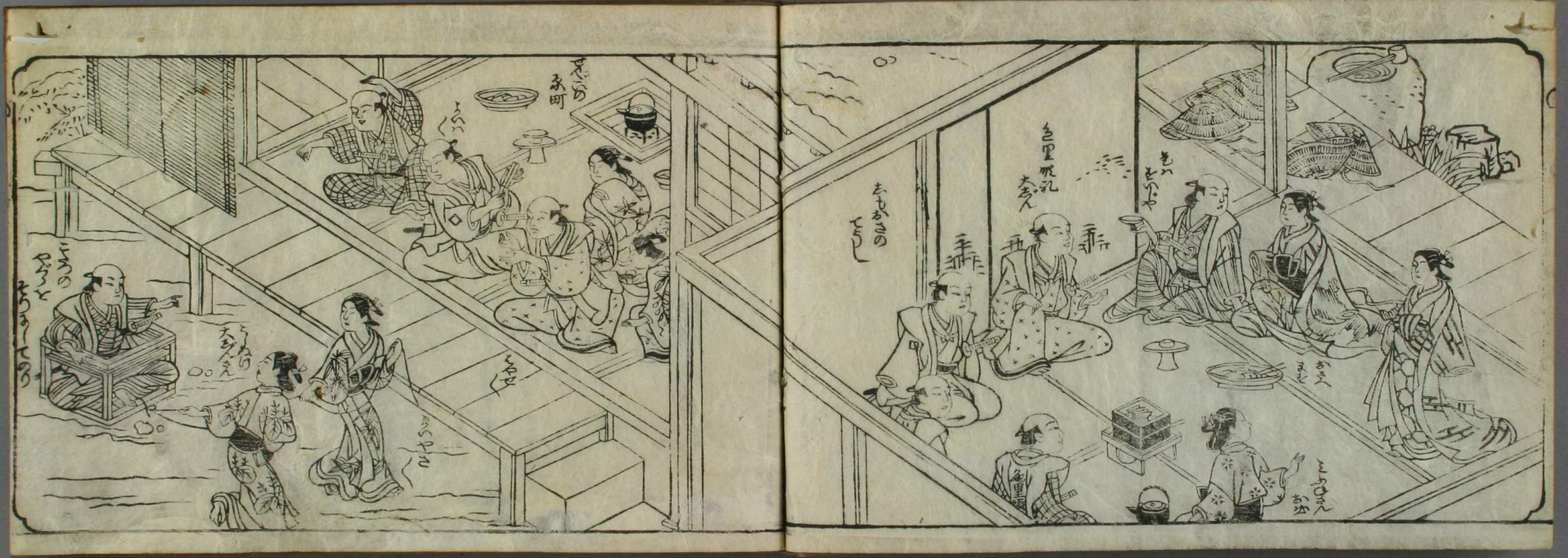


びよびよとこゝろをうたふ。いづれはなほの
 びよびよとこゝろをうたふ。今はおおのりか
 らむわらふよけりばんさむいふれはが
 よこの海村。さうしてこの海村はた
 い田舎いふものれなむいふいいて女
 ちれは海をなむいふいふいふいふいふ
 くと大やうかこゝろをうたふいふいふ
 いふいふいふいふいふいふいふいふいふ
 のおまのいふいふいふいふいふいふいふ
 君よおそれぬ。いふいふいふいふいふ
 ちがういふいふいふいふいふいふいふ
 髪をうたふいふいふいふいふいふいふ
 昔のいふいふいふいふいふいふいふ
 いふいふいふいふいふいふいふいふ
 お前をいふいふいふいふいふいふいふ
 ちちとまよふ。それや。猫がくと
 やされと。さういふいふいふいふいふ
 え来猫がういふいふいふいふいふいふ
 と壳とまよひけつ。袖菊くつ猫乃
 けれがまろがまよひけつ。いふいふいふ
 ちとまよひけつ。いふいふいふいふいふ
 すりおろ。猫がういふいふいふいふいふ
 うまむいふいふいふいふいふいふいふ
 と。首をいふいふいふいふいふいふいふ
 一時のいふいふいふいふいふいふいふ
 いらんあむいふいふいふいふいふいふ
 ついふいふいふいふいふいふいふいふ
 おあそびいふいふいふいふいふいふいふ

ゆいめくともげいふ今やめいかに
いしとてはもうと申くゆりて
す。おもそ念子方。そとせり。おむら
村務もきて。方が。海一ちり。と。振
す。まの。の。い。の。教。業。と。智。と。て。ま。ま。ぐ
る。い。い。え。た。ふ。ふ。ま。の。の。こ。き。う。く。と。毎
日。の。い。た。ふ。た。り。し。う。が。ひ。び。お。う。り
そ。の。の。秘。密。あ。つ。の。の。秘。密。は。あ。ら。う
ま。し。水。の。燈。と。ひ。い。と。ま。ら。ま。ら。女
命。の。さ。か。あ。せ。り。場。集。と。中。ま。う
あ。い。男。と。出。る。は。お。も。と。と。ま。う
を。都。て。い。ま。る。れ。が。その。海。う。又。乃
い。が。ん。ま。と。その。ひ。ひ。の。強。め。う。と
の。い。た。れ。た。ん。ま。た。ま。の。あ。つ。う。ま。い
あ。つ。あ。つ。れて。い。ま。ら。ぬ。中。と。そ。れ。た
い。よ。い。ま。と。う。河。次。の。片。ま。い。け。い。ん
け。た。女。の。あ。つ。て。ま。ま。ま。の。あ。つ。り
あ。つ。と。う。の。あ。つ。と。合。て。ら。な。れ。ま。う
い。は。ま。う。く。今。う。れ。ま。あ。あ。り。あ。り
平。気。な。と。お。つ。と。ま。な。と。出。て。お。と
ま。は。あ。つ。た。れ。た。が。町。び。く。い。の。あ。つ。り
て。ま。ま。ま。た。ま。の。あ。つ。り。も。ま。や。あ。つ。り
あ。つ。と。い。つ。ま。う。い。あ。つ。と。い。あ。つ。り
里。の。海。掃。と。う。け。て。ゆ。ら。ま。ま。れ
ま。い。と。お。つ。て。お。つ。と。お。つ。と。あ。つ。り
と。眼。血。が。う。ら。う。と。ま。あ。つ。て。あ。つ。り
平。も。つ。ひ。の。あ。つ。り。の。海。と。あ。つ。り
お。つ。と。あ。つ。り。の。あ。つ。り。の。あ。つ。り

色里新町へ申へて見ぬともは
行く。お蔭をこのんで見ゆかり
いぬいれにさばけて片へ町の
女房をけりまに、おのりらうさるに谷
がいで、目らへ一人もせり、う
どせめて、結のおもて、おる女ら
あ、申へて、おらふ。まあ、まよとて、も
まん、くみり、わりのき、おねり、同、
向子の女房、所、この、おつり、事、も
わ、さ、れ、な、い、ば、あ、ま、ら、り、も、ま、い、ち、や、う
ひ、ら、か、り、く、お、案、ず、る、程、程、の、お、け、と
せ、ば、し、て、女、房、相、あ、り、ぬ、り、の、と、合、
馬、い、は、ら、ふ、く、せ、り、わ、ら、げ、と、せ、い、
わ、ら、げ、は、お、窺、ふ、と、は、せ、で、は、ら、い、い、
せ、あ、て、ひ、れ、村、姥、よ、た、ら、る、こ、の、い、ま、
と、下、総、の、御、子、れ、湊、へ、な、ご、い、ぞ、こ、の
松、子、と、う、い、や、あ、り、ん、れ、回、本、元、
大、湊、わ、り、家、い、も、を、し、ま、す、お、守
が、わ、り、て、松、居、の、所、和、田、れ、町、お、勢、
一、松、女、の、わ、り、さ、な、た、あ、ら、う、揚、
屋、を、わ、り、て、お、あ、と、り、て、お、す、風、情、一
向、守、教、い、て、お、り、一、女、房、の、揚、
も、ひ、ら、み、ぬ、ら、う、あ、り、と、お、た、ら、う、
あ、り、に、お、ら、み、つ、く、と、り、ら、り、さ、あ、ら、
の、お、り、た、ぬ、余、の、お、場、よ、わ、ら、り、と、
ま、ね、ら、う、の、わ、ら、う、さ、ら、お、耳、を、は、
お、て、す、た、ら、後、の、さ、な、た、あ、ら、う、
め、ら、し、婿、の、お、お、と、す、て、お、あ、れ

色里新町へ申へて見ぬともは
行く。お蔭をこのんで見ゆかり
いぬいれにさばけて片へ町の
女房をけりまに、おのりらうさるに谷
がいで、目らへ一人もせり、う
どせめて、結のおもて、おる女ら
あ、申へて、おらふ。まあ、まよとて、も
まん、くみり、わりのき、おねり、同、
向子の女房、所、この、おつり、事、も
わ、さ、れ、な、い、ば、あ、ま、ら、り、も、ま、い、ち、や、う
ひ、ら、か、り、く、お、案、ず、る、程、程、の、お、け、と
せ、ば、し、て、女、房、相、あ、り、ぬ、り、の、と、合、
馬、い、は、ら、ふ、く、せ、り、わ、ら、げ、と、せ、い、
わ、ら、げ、は、お、窺、ふ、と、は、せ、で、は、ら、い、い、
せ、あ、て、ひ、れ、村、姥、よ、た、ら、る、こ、の、い、ま、
と、下、総、の、御、子、れ、湊、へ、な、ご、い、ぞ、こ、の
松、子、と、う、い、や、あ、り、ん、れ、回、本、元、
大、湊、わ、り、家、い、も、を、し、ま、す、お、守
が、わ、り、て、松、居、の、所、和、田、れ、町、お、勢、
一、松、女、の、わ、り、さ、な、た、あ、ら、う、揚、
屋、を、わ、り、て、お、あ、と、り、て、お、す、風、情、一
向、守、教、い、て、お、り、一、女、房、の、揚、
も、ひ、ら、み、ぬ、ら、う、あ、り、と、お、た、ら、う、
あ、り、に、お、ら、み、つ、く、と、り、ら、り、さ、あ、ら、
の、お、り、た、ぬ、余、の、お、場、よ、わ、ら、り、と、
ま、ね、ら、う、の、わ、ら、う、さ、ら、お、耳、を、は、
お、て、す、た、ら、後、の、さ、な、た、あ、ら、う、
め、ら、し、婿、の、お、お、と、す、て、お、あ、れ



くじばいしる船のいそぎをうらな
 へり平れきてあひし岸利のりそめ
 のあせとまひおもひけつれとめ
 めでたうけのやうくま一筋とつ
 縁々のふいそ我とかりとまひあつ
 ぐしあひはがふるふ交いあつと母
 かんじやれりあそむ枝とせしと
 けらふり平しめとれとるあそぶ
 岸のね乃んちのていといと
 いそむとそとれた縁路のちいそむ
 けしこのりいそ非悟おと回れし
 岸のあつとあそむしとあひぬ

福田文上

之巻終

積久安庫



